

主要品目産地概況と販売見通し（令和4年1月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 47	¥ 50	▲	=	=	¥ 70 (¥ 57)
	産地概況		茨城県産商系を主に兵庫県産・鹿児島県産の入荷。安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		275 t	前年比		60 %
キャベツ	¥ 49	¥ 70	▲	▼	▲	¥ 80 (¥ 97)
	産地概況		愛知産主体に茨城、石川産の入荷。関東産地は端境のため中旬頃より減少。愛知産が高騰すれば九州産も入荷する見込み。			
	総入荷量		330 t	前年比		120 %
ねぎ	¥ 290	¥ 360	▲	=	▼	¥ 350 (¥ 530)
	産地概況		埼玉産バラ物と大分産結束中心の入荷。石川産は出荷が減少し代わりに大分産の入荷が増えてくる見込み。			
	総入荷量		85 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 450	¥ 550	=	▲	=	¥ 610 (¥ 669)
	産地概況		石川、群馬、岐阜、静岡、福岡産の入荷。太平洋側においてははやや干ばつ傾向にあるが、日照時間も比較的に順調な生育と予想。価格は徐々に回復見込み。			
	総入荷量		60 t	前年比		118 %
小松菜	¥ 310	¥ 350	=	▲	=	¥ 400 (¥ 479)
	産地概況		石川、茨城、福岡産の入荷。価格低迷が長引き、生産状況のバラつきが各産地に見られ、価格は引き上げの見込み。			
	総入荷量		40 t	前年比		111 %
アスパラガス	¥ 945	¥ 1,300	=	▲	=	¥ 1,250 (¥ 1,256)
	産地概況		メキシコ産中心の入荷。国内全体としては引き合いも弱いことから、後続のペルー産への切り替えも進まず、数量減のままの展開。			
	総入荷量		6 t	前年比		135 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 345	¥ 350	▲	▲	▲	¥ 400 (¥ 402)
	産地概況		長崎県産を主に入荷。JA長崎せいひと松尾青果が主力となる。年末年始の寒波の影響が懸念されるが概ね安定した入荷見通し。			
	総入荷量		100 t	前年比		141 %
レタス	¥ 128	¥ 300	=	▼	▼	¥ 200 (¥ 177)
	産地概況		兵庫県JAあわじ島を主に長崎県産の入荷。冷え込みの影響が懸念されるが、前年より高値を予想する。			
	総入荷量		130 t	前年比		101 %
生椎茸	¥ 931	¥ 1,100	▼	▲	=	¥ 1,157 (¥ 1,098)
	産地概況		石川県産を中心に、富山・長野・新潟・兵庫・徳島産の入荷。各産地冷え込みには左右されるが、仕込みは順調で潤沢な入荷を見込む。露地原木物も「のと115」を中心に入荷。			
	総入荷量		35 t	前年比		127 %
しめじ	¥ 501	¥ 500	=	=	=	¥ 500 (¥ 527)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。中旬以降お正月休みの影響により出荷減少の見込み。相場は保合いを見込む。			
	総入荷量		30 t	前年比		158 %
えのき	¥ 235	¥ 235	▲	▲	=	¥ 291 (¥ 305)
	産地概況		長野県JA物中心の入荷。年末の相場低迷から徐々に例年並みの価格になっていくと予想される。数量は潤沢。			
	総入荷量		80 t	前年比		140 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 3,126	¥ 4,800	▽	▼	=	¥ 3,100 (¥ 2,129)
	産地状況		愛知県豊橋温室園芸農協からの入荷。新型コロナウイルスの感染状況次第で販売環境が大きく変わることが懸念される。昨年はコロナの影響をもろに受けた月である。いずれにせよ主力の業務の注文が一服し年末の高値からは相場は落ち着くと見込む。			
	総入荷量		4.8 t		前年比 119 %	
春菊	¥ 664	¥ 1,000	▼	=	=	¥ 890 (¥ 879)
	産地概況		群馬産、石川産の入荷。年始から徐々に単価は落ち着くが、各産地とも生育期の低温で不安定な入荷見込み。			
	総入荷量		7.5 t		前年比 108 %	
南瓜	¥ 215	¥ 205	=	=	=	¥ 200 (¥ 204)
	産地概況		鹿児島産、メキシコ産の入荷。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		75 t		前年比 108 %	
胡瓜	¥ 288	¥ 360	▼	=	▲	¥ 380 (¥ 360)
	産地概況		高知産(JA高知県)・愛知産(JA西三河)からの入荷。高騰する燃油費の節減から入荷は昨年より少ない予想。2月頭には節分を控えており1月下旬より相場の上昇を見込む。			
	総入荷量		220 t		前年比 97 %	
茄子	¥ 432	¥ 400	▼	▲	=	¥ 420 (¥ 400)
	産地概況		中長茄子：高知産(JA高知県)・愛知産(JA豊橋) 長茄子：熊本産(JA熊本市)・福岡産(JA南筑後)からの入荷。燃油費の節減から入荷は昨年より少ない予想。			
	総入荷量		80 t		前年比 99 %	
トマト	¥ 399	¥ 400	=	=	▲	¥ 420 (¥ 296)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に岐阜・熊本県産の入荷。愛知県産丸トマトは中旬より減少ながら上旬よりファーストトマトの入荷開始。原油価格の高騰から設定温度低く、各産地、出荷減により価格高を見込む			
	総入荷量		155 t		前年比 91 %	
ミニトマト	¥ 617	¥ 620	=	=	▲	¥ 640 (¥ 567)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみに熊本市農協、JA高知県の入荷。各産地、上旬は増量も中旬以降は原油高の影響により、出荷減を見込む。			
	総入荷量		75 t		前年比 95 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 347	¥ 360	=	▲	△	¥ 600 (¥ 544)
	産地概況		高知 (JA高知県)、鹿児島 (JA南さつま) 県の入荷。原油高の影響から例年より入荷減を見込む。			
	総入荷量		40 t	前年比		86 %
豆類	¥ 973	¥ 1,000	▼	=	=	¥ 900 (¥ 907)
	産地概況		インゲン高知 (JA高知県)、鹿児島 (商系) 県産の入荷。キヌサヤ鹿児島 (JAいずみ)、愛知 (JA渥美) 県産の入荷。砂糖えんどう静岡 (JAとぴあ)、愛知 (JA渥美) 県産の入荷。えんどう鹿児島 (JAいぶすき)、愛知 (JA渥美) 県産の入荷。			
	総入荷量		40 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 56	¥ 85	=	=	▼	¥ 75 (¥ 73)
	産地概況		千葉産主力に、徳島鹿児島産の入荷。各産地順調な出荷が見込まれる。価格は、ほぼ前年並みの見込み。			
	総入荷量		360 t	前年比		111 %
かぶ	¥ 120	¥ 150	▽	=	=	¥ 125 (¥ 126)
	産地概況		石川県産の入荷。共撰がある程度の数量まで落ち着き、個人も2, 3件となり相場は落ち着く見込み。			
	総入荷量		50 t	前年比		108 %
人参	¥ 83	¥ 100	=	=	▲	¥ 105 (¥ 105)
	産地概況		愛知産主力に、鹿児島、千葉産の入荷。各産地順調な生育から太物の発生率が高まる見込みで、順調な出荷が見込まれる。			
	総入荷量		260 t	前年比		102 %
蓮根	¥ 542	¥ 650	=	▼	▼	¥ 600 (¥ 587)
	産地概況		石川産主力に、茨城、愛知産の入荷。平年に比べやや不作傾向のあり、前年を下回る入荷となる見込み。			
	総入荷量		37 t	前年比		95 %
甘藷	¥ 265	¥ 280	=	=	▼	¥ 270 (¥ 280)
	産地概況		石川産主力に、茨城等の入荷。貯蔵物の入荷となるが、石川産の貯蔵量は、不作であった前年比で微増の見通し。下旬以降入荷増の予定。			
	総入荷量		155 t	前年比		107 %
馬鈴薯	¥ 210	¥ 210	▲	=	=	¥ 220 (¥ 186)
	産地概況		長崎・北海道産の入荷を予定している。早ければ月末に鹿児島県が入荷する見込みとなっている。各産地とも共通して生育期の高温干ばつにより不作傾向となっており、平年より大幅高値を想定している。			
	総入荷量		300 t	前年比		82 %
長芋	¥ 286	¥ 260	▼	▼	=	¥ 250 (¥ 251)
	産地概況		北海道・青森産の入荷。両産地共に太物中心の順調な入荷が見込まれる。中旬頃より平常出荷になる模様。			
	総入荷量		55 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 180	¥ 180	=	=	=	¥ 180 (¥ 76)
	産地概況	北海道各産地より入荷。前年に引き続き出荷量は平年に比べ少なく高値で推移すると思われる。晩生種に入り更に大玉の比率は下がりL・M中心の入荷となる。下旬には静岡産新玉葱の入荷も始まる見込み。				
		総入荷量	500 t	前年比	74 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 220	¥ 240	▼	▼	△	¥ 230 (¥ 225)
	産地概況		長崎より入荷。数量減の予想。			
	総入荷量		490 t	前年比		100 %
デコポン	¥ 600	¥ 550	▲	=	▼	¥ 570 (¥ 565)
	産地概況		鹿児島より入荷。原油が高く遅れての出荷になる。			
	総入荷量		50 t	前年比		100 %
苺	¥ 1,920	¥ 2,400	▼	=	▼	¥ 1,605 (¥ 1,402)
	産地概況		愛知、長崎、福岡、鹿児島より入荷。各産地一番果から二番果の端境期により、昨年に比べ数量減、単価高の見通し。			
	総入荷量		76 t	前年比		89 %
メロン	¥ 1,000	¥ 1,200	=	=	=	¥ 1,000 (¥ 671)
	産地概況		アールスは静岡クラウンメロン中心に高知、熊本産の入荷。アンデスメロン、クインシー等は熊本より入荷する。各産地とも重油高の影響で入荷減が予想される。昨年がコロナ禍で単価安だったが、本年は平年並みの単価となる。			
	総入荷量		24 t	前年比		100 %
りんご	¥ 335	¥ 348	△	=	=	¥ 350 (¥ 288)
	産地概況		青森県よりサンふじ、王林の入荷。全体的に昨年に比べ数量減、単価高の見通し。			
	総入荷量		146 t	前年比		95.4 %
伊予柑	¥ 250	¥ 200	▲	=	▼	¥ 220 (¥ 215)
	産地概況		愛媛中心の入荷。週後半から増量の予定。			
	総入荷量		170 t	前年比		100 %
冷蔵柿	¥ 505	¥ 480	▼	▼	=	¥ 400 (¥ 371)
	産地概況		福岡JAにじより入荷。全体的に前倒しの出荷となっており生柿の品質低下により数量減の見通し。			
	総入荷量		35 t	前年比		93 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 127	¥ 124	=	▼	=	¥ 118 (¥ 112)
	産地概況		フィリピン産、南米産の入荷。天候不順による影響で入荷遅れはあるものの物量は確保できる見通し。価格は前年よりやや強保合で推移。			
	総入荷量		1,754 t	前年比		103 %
オレンジ	¥ 228	¥ 250	▲	▲	▲	¥ 300 (¥ 215)
	産地概況		オーストラリア産バレンシア種及びアメリカ産ネーブル種の入荷。アメリカ産は例年より小玉傾向で88玉、113玉中心の入荷。価格は前年より高値で推移。			
	総入荷量		55 t	前年比		95 %
グレープフルーツ	¥ 195	¥ 195	=	=	=	¥ 195 (¥ 175)
	産地概況		イスラエル産ルビー種、ホワイト種の入荷。44玉サイズ中心。青系でイスラエル産スイーティー、アメリカ産メロゴールドも入荷。価格は前年より高値で推移。			
	総入荷量		35 t	前年比		83 %
レモン	¥ 312	¥ 310	=	=	=	¥ 310 (¥ 300)
	産地概況		アメリカ産の入荷。140玉、165玉サイズ中心の小玉傾向。価格は前年より高値で推移。			
	総入荷量		36 t	前年比		100 %
パイナップル	¥ 168	¥ 160	=	=	=	¥ 160 (¥ 129)
	産地概況		フィリピン産の入荷。大玉から小玉サイズまで順調な入荷。価格は前月の持ち合いで推移する見込み。			
	総入荷量		33 t	前年比		100 %